

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-SH7-A730A/J	Rev.	第1版
題名	SH7764 使用上の制限事項		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7764 グループ： R5S77640N300BG、R5S77640D300BG、 R5S77640P300BG、 R5S77641N300BG、R5S77641D300BG、 R5S77641P300BG	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7764 グループ ハードウェアマニュアル Rev.1.00 (RJJ09B0395-0100)	

SH7764 のシリアルサウンドインタフェース (SSI)、およびダイレクトメモリアクセスコントローラ (DMAC) に仕様上の制限事項があります。下記内容をご理解の上、ご使用下さいますようお願いいたします。

—記—

1. SSI の仕様制限

SSI の DMA モードレジスタ 0~5 (SSIDMMR0~5) の各 RDSAM ビット (RDMA 転送時の転送元アドレス加減算指定) において、減算指定を選択しないで下さい (本ビットに”1”を設定しないで下さい)。本ビットに”1”を設定すると、RDMA によるメモリリードが正しく行われません。

SSI の DMA モードレジスタ 0~5 (SSIDMMR0~5) の各 WDDAM ビット (WDMA 転送時の転送先アドレス加減算指定) において、減算指定を選択しないで下さい (本ビットに”1”を設定しないで下さい)。本ビットに”1”を設定すると、WDMA によるメモリライトが正しく行われません。

2. DMAC の仕様制限

USB (送信)、USB (受信)、FLCTL (データ部送受信)、FLCTL (管理コード部送受信)、SRC (SRCODからのデータ転送)、SDHI (送信)、SDHI (受信)、またはDREQ端子の何れかを転送要求元として^{(*)1}DMACを起動している場合は、スリープモードへの遷移、スリープモードからの復帰、当該DMACチャンネルのDEビット^{(*)2}のクリア、DMEビット^{(*)3}のクリアを行わないで下さい。上記に違反した場合、1回の転送要求に対して2回のDMAC転送が発生することがあります。

これを防ぐため、DMAC転送が終了したのを確認して (DMACトランスファエンド割り込みを待って) から、スリープモードへの遷移、スリープモードからの復帰、当該DMACチャンネルのDEビット^{(*)2}のクリア、DMEビット^{(*)3}のクリアを行ってください。

上記条件でDMACを起動している場合、アドレスエラー例外 (AEビット^{(*)4}をセットするような事象)、またはNMI割り込み例外発生が発生すると、同様に、1回の転送要求に対して2回のDMAC転送が発生することがあります。

*1 : DMA チャンネルコントロールレジスタ 0~5 (CHCR0~CHCR5) のビット 11~8 RS[3:0]ビット、および DMA 拡張リソースセレクタ 0~2 (DMARS0~DMARS2) の設定により、転送要求元の指定を行います。

*2：DMA チャンネルコントロールレジスタ 0～5 (CHCR0～CHCR5) のビット 0

*3：DMA オペレーションレジスタ 0 (DMAOR0) のビット 0

*4：DMA オペレーションレジスタ 0 (DMAOR0) のビット 2